# 学校用図書の寄贈を受けました

国際ソロプチミスト豊橋から創設以来の継続事業で、今年で２７回目となる図書の寄贈を受け、その贈呈式が、平成２３年２月１８日（金）ホテルアークリッシュ豊橋４階ザ・テラスルームにおいて行われました。１１７冊（約３２万円相当）の本が寄贈され、図書館長は、感謝の気持を述べました。

本の寄贈に関する経緯は、国際ソロプチミスト豊橋が昭和59年3月に認証を受けた一周年事業として昭和60年に始まり、毎年、芸術、環境、福祉、生活に関する本などが寄贈されてきました。今年は小中学生向きで、特に小学生には、来年度、教科書改訂に合わせた授業に役立つ児童図書が寄贈され、これらの図鑑や事典などの図書資料は子どもが自分で調べて容易に内容を理解することができます。今まで寄贈図書数等は今回の寄贈分を含めて延べ２，８８６冊（１１，１７７，５３６円）に上っています。

国際ソロプチミスト豊橋の竹内会長から
山口館長へ目録が手渡されました。

今年度、寄贈された本は、２月１８日（金）より貸出可能となっておりますので、皆様どうぞご利用下さい。

《本の紹介》

☆　**100階だての家**

100階だての家の最上階にすむだれかから、遊びに来てね、と手紙をもらったトチくん。
地図を見ながら歩いていくと、高い建物があらわれました。上のほうはかすんでよく見えません。
色々な動物がすむ100階だての家の探検がはじまります。

☆　**もったいないばあさん**

今日もあのばあさんがやってきたー
もったいないことしてないかい？
「もったいない」って、どういう意味？ものを大切にする心がそだつ絵本です。

☆　**昔の子どものくらし事典**

昭和30～40年代を中心とした時代に、子どもがどのようなくらしの中で育ったのかを、当時の物などを手がかりにして紹介。普段のくらしの変化や大切さが見える画期的な図鑑です。

☆　**エネルギーを生かす**

デンマークの風力発電におよる電力供給の様子や、フランスの潮力発電の様子、日本の地熱発電の利用状況などを紹介。エネルギー供給の問題に対して自分たちができることは何か、などを考えるための本です。